

2021年度大学院研究科博士前期課程・修士課程入学試験問題

No. 3

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
A 日程	経済学研究科	一 般 外国人留学生	専門科目 (経営・会計学に関する問題)

経営・会計学に関する問題

問

下記の3問中1問を選択し、解答用紙に解答しなさい。その際、解答する問題の番号を必ず明記すること。

1. コーポレート・ガバナンス（企業統治）のうち、企業倫理または企業の社会的責任（CSR）といった問題への対処は近年さらに重要性を増している。なぜ、企業倫理・CSRへの配慮が企業に求められるようになったのか、理由を説明しなさい。
2. 2016年から進められている「働き方改革」により、企業は多様な働き方を実現させるための人事制度の再構築を進めている。中でも、労働者のワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現は喫緊の課題である。このような人事制度の導入が遅れると、企業にとってどのようなデメリットが生じるか、説明しなさい。
3. 企業の海外進出に伴い、世界規模の事業経営を目指す「グローバル統合」と現地に適応し、自立した経営をめざす「ローカル適応」という2つの問題が生じる。このグローバル統合とローカル適応の双方を満たした組織を「トランスナショナル組織」と呼ぶが、この組織の特徴を説明しなさい。